Panasonic

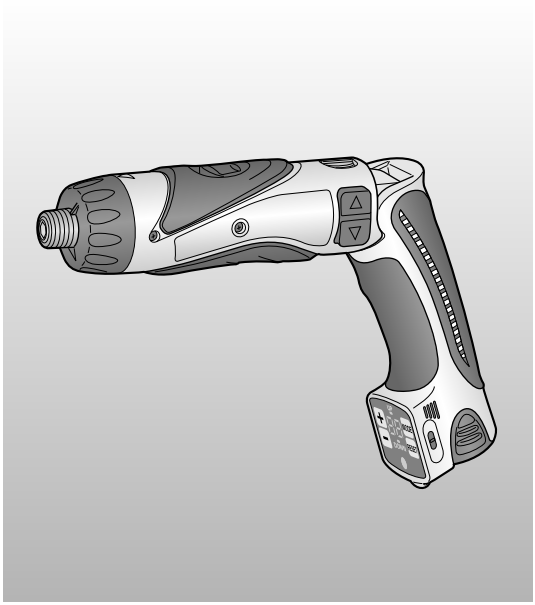
保証書付き

保　管　用

取扱説明書

充電 スティックドリルドライバー＜プロ用＞

品番 EZ7411LA1J·EZ7411X



- このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2〜5ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日·販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全上のご注意 ..... 2〜5
各部のなまえ 6
付属品·別売品 7

使いかた

充電する ..... 8〜9
準備〜作業 ..... 10〜13
·カウント機能の設定(ネジ締め本数設定·カウント方式設定) 12
·便利な機能の設定(ブザー音設定·2度締めカウント防止時間設定) 13
作業終了 14
LEDライトの使いかた 14
クラッチ固定カバー 15
電池切れお知らせランプ 15

お手入れ·保管

お手入れ·保管 15

お知らせ

電池パックについて 16
能力 ..... 16〜17
仕様 17
ご愛用者登録について 17

点検方法

故障かな？と思ったとき ..... 18〜21
保証とアフターサービス 22
保証書 ..... 裏表紙

便利メモ おぼえのため、記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品番	EZ7411(LA1J·X)
	販売店名	☎(　　)　—		

EZ901074117 Y0106-6025

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険 人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

⚠警告 人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。

⚠注意 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠危険

1.当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わないでください。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しないでください。
2.電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。
3.電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
4.電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。
5.電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
6.劣化した電池パックは使用しないでください。
- 発熱・発火・破裂のおそれがあります。

7.電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしないでください。
- 発熱・発火・破裂のおそれがあります。

8.電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。
- 電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

⚠警告

1.正しく充電してください。
- この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- 温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。
- 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2.電池パックの端子間を短絡させないでください。
- 電池パックを工具箱や釘袋などに保管しないでください。

3.感電に注意してください。
- ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

⚠警告

4.作業場の周囲状況も考慮してください。
- 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。

5.保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

6.防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

7.加工するものをしっかりと固定してください。
- 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

8.次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

9.不意な始動は避けてください。
- スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

10.指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

11.電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。

12.使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

13.作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
- 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。

14.使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
- けがのおそれがあります。

15.使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。
- けがのおそれがあります。

16.2パック以上の連続使用はしないでください。
- 本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。

17.密閉された狭い場所で使用しないでください。
- 発煙、発火、破裂などのおそれがあります。

18.屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 落雷による火災や感電のおそれがあります。

19.充電中に充電器から異音や異常な発熱、異臭を感じたらすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電池パックをはずし、お買い求めの販売店へ点検・修理を依頼してください。
- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

20.定期的に充電器の風穴にほこりがつまっていないか、また冷却ファンが付いているものについては、充電中に回転していることを点検してください。
- そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

安全上のご注意

⚠注意

1.作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2.子供を近づけないでください。
- 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3.使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4.無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
- モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。

5.作業に合った充電工具を使用してください。
- 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

6.きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7.充電工具は、注意深く手入れしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8.充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9.無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

10.調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠注意

12.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

13.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。

14.充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
- サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

15.先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 確実でないとはずれたりし、けがのおそれがあります。

16.使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
- 回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。

17.本体または充電器の風穴をふさがないでください。
- やけどをしたり異常加熱により、発火するおそれがあります。

18.本体や充電器の風穴から出る熱風を直接肌に当てないでください。
- 高温になっており、やけどをするおそれがあります。

19.作業直後はビットホルダー、ビットなど先端工具類やネジ・切りくず・電池端子に触れないでください。
- 高温になっており、やけどをするおそれがあります。

20.高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
- 材料や本体などを落としたときなど事故のおそれがあります。

21.細径ドリルは折れやすいので注意してください。
- 飛散して、けがのおそれがあります。

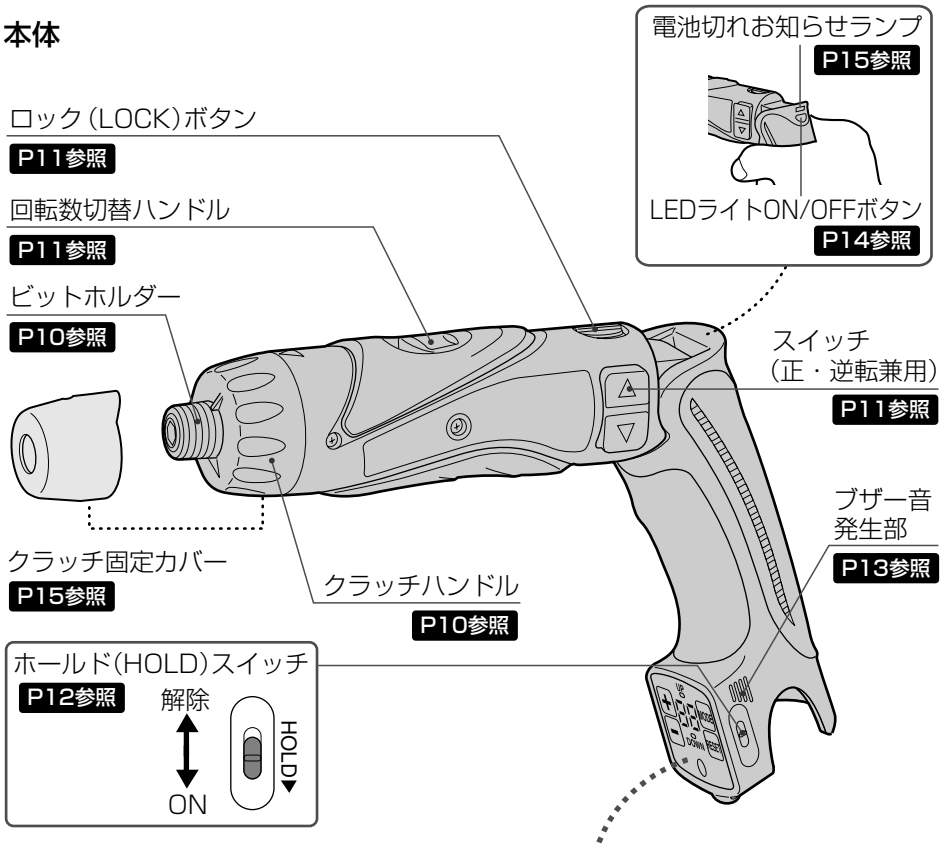
22.本体を折り曲げてピストル型にするとき、またストレート型にもどすときは本体の折り曲げ部分を持たないでください。
- 手が折り曲げ部分にはさまれてけがをするおそれがあります。

折り曲げ部分

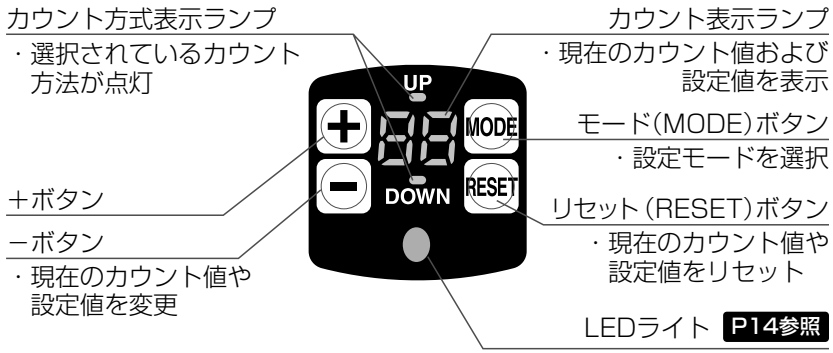
23.本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。
- 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

各部のなまえ

本体



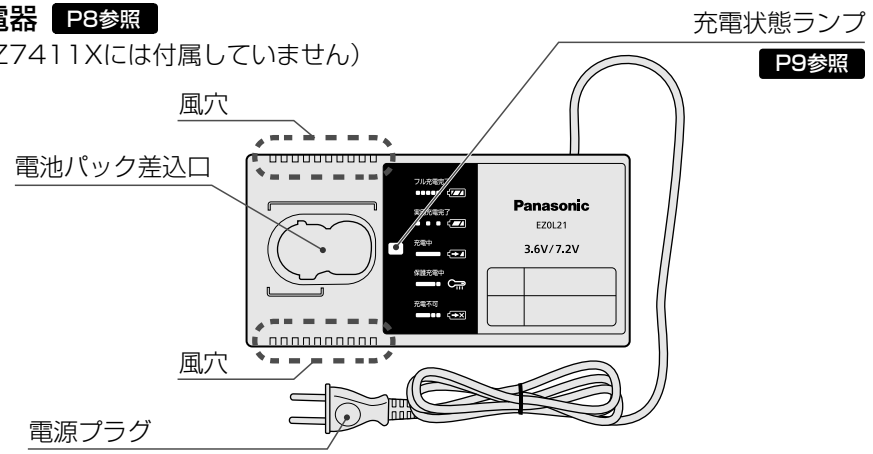
操作パネル P12～13参照



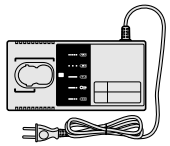
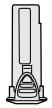
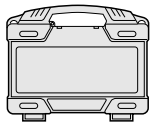
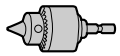
※操作パネル内のボタンは、スイッチ(正・逆転兼用)が押されている状態またはホールド(HOLD)スイッチがONのときは操作できません。
※60秒以上放置した場合、操作パネルは消灯します。

充電器 P8参照

(EZ7411Xには付属していません)



付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無
	EZ7411LA1J	EZ7411X	
クラッチ固定カバー	○	○	○ EZ7410L3108※
ドライバービット #2 ⊕75mm	○ (1本入)	○ (1本入)	○ EZ9BP200
充電器 	○	—	○ EZ0L21
電池パック 	○	—	○ EZ9L10
ケース 	—	—	○ EZ9634
専用φ6.5mmチャック (チャックハンドル付) ・段付までの長さ 13mm 	—	—	○ EZ9HX408

※補修用部品としてお買い求めできます。

充電する

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。
電池パックの温度が0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。10℃以上の場所に1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。

お知らせ

- 電源プラグを抜いた後も充電状態ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。
- 連続充電するときは、約5秒ほど間をあけてから次の電池パックを差し込んでください。
- 充電器EZ0L21は、コンセントに電源プラグを差し込むと通電はしますが、充電状態ランプはつきません。
  電池パックを差し込むとランプが充電状態を表示し、フル充電完了になると速い点滅になります。フル充電状態の電池パックを差し込むと、ランプはすぐに速い点滅になります。

※この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

充電のしかた

● お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

充電状態ランプ▶消灯のまま

2 電池パックを充電器に差し込む

充電状態ランプ▶充電状態を表示
（フル充電完了になると速い点滅）

- 電池パックを差し込んだとき、ランプがすぐに速く点滅する場合は、電池パックがフル充電状態であることを示します。

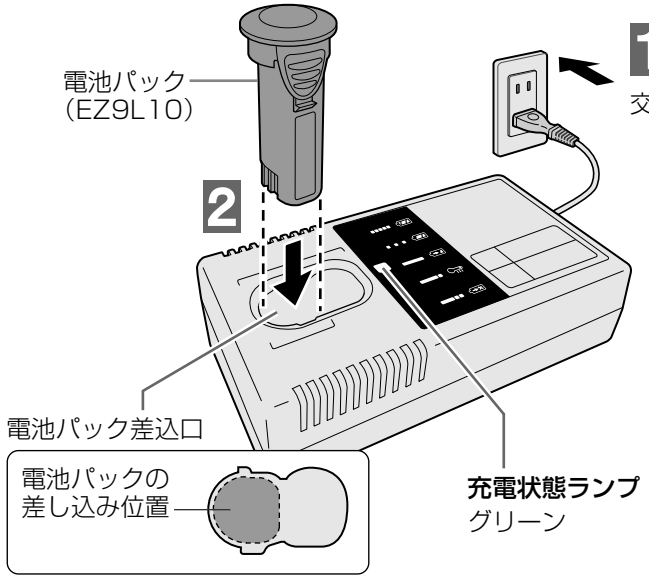
実用充電とフル充電について

実用充電：フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

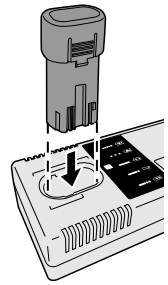
フル充電：実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は P17参照

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く



● 本充電器はEZ9L21にもご使用できます。



充電状態ランプの見かた

▬▬ 点灯　■■■■ 速い点滅　■ ■ ■ 遅い点滅

充電状態ランプ グリーン	充 電 状 態	
■■■■	**フル充電完了**	
■ ■ ■	**実用充電完了**	
▬▬	**充電中**	
▬▬■	**保護充電中**	①電池パックの温度が60℃以上、または、－10℃以下のとき ▶電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶電池パックの温度が下がる、または、上がった場合に、充電を開始します。 ②電池パックの温度が－10℃～0℃のとき、または、電池パックの電圧が低いとき（長期間放置後など） ▶充電電流を下げて、電池パックをやさしく充電します。 ※0℃以下の電池パックを充電すると、フル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります。 （充電器が0℃～40℃の場所に設置されていることを確認してください）
▬▬■■	**充電不可**	電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

準備～作業

準備中のご注意

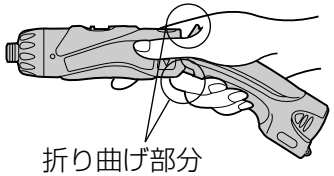
⚠警告

●ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ずロックボタンをロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。

作業中のご注意

⚠注意

●本体を折り曲げてピストル型にするとき、またストレート型にもどすときは本体の折り曲げ部分を持たないでください。
手が折り曲げ部分にはさまれてけがをするおそれがあります。

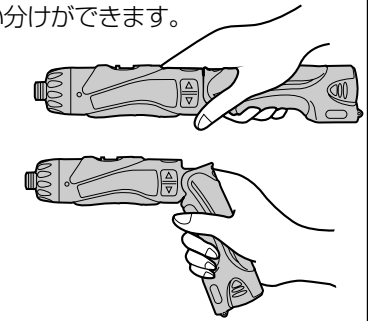


折り曲げ部分

●モーターが止まるような無理な使いかたはしないでください。
●本体が熱くなったら作業を中断して本体を冷やしてからご使用ください。

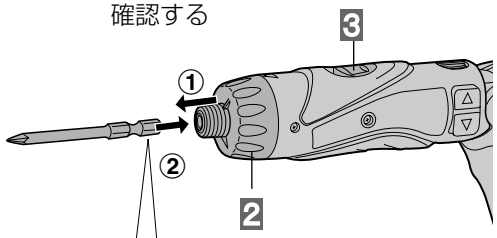
ストレート／ピストル型の使い分け

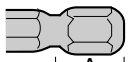
●作業場所やネジ締め状態に応じて使い分けができます。



1 ビットを取り付ける

①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを差し込む
③ビットを引っ張って抜けないか確認する

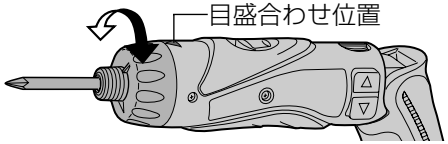




Aが13mmまたは、11.5mmのビットをご使用ください。

2 クラッチハンドルでトルクを選ぶ

●作業に応じて約0.13N·m（約1.3kgf-cm）きざみで21段階に調整できます。
●高速でご使用の場合は目盛10以下で設定してください。[目盛11以上では最大トルク(約1.5N·m(約15kgf-cm))でオートストップが働かなくなります。]
●電池の充電容量がカラに近づくと高いトルクではオートストップ※1が働かない場合があります。そのときは電池を充電してご使用ください。
■ネジの取り付け状態、材質、ネジ形状等により差がありますのでお確かめのうえご使用ください。



※1オートストップ
…クラッチが作動すると自動的に動作が止まります。

選定目安 ※最大トルク 約1.5N·m(約15kgf-cm)

オートストップ動作範囲 高速	オートストップ動作範囲 低速	目盛	トルク
		1	約0.3N·m（約3kgf-cm）
		5	約0.82N·m（約8.4kgf-cm）
		9	約1.35N·m（約13.8kgf-cm）
※最大トルクで止まる		13	約1.88N·m（約19.2kgf-cm）
		17	約2.41N·m（約24.6kgf-cm）
		21	約2.9N·m（約30kgf-cm）
オートストップは働きません		◥◣	約4.4N·m（約45kgf-cm）

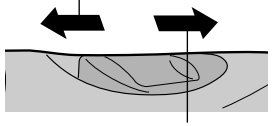
※目盛が21の時は、クラッチが働かない場合があります。

	目盛	ネジ径の目安
小ネジで鉄を締める場合	1～3	M2.5
	4～8	M3
	9～18	M4
	19～21	M5

3 回転数切替ハンドルで高速／低速を選ぶ

●最後までスライドさせる。

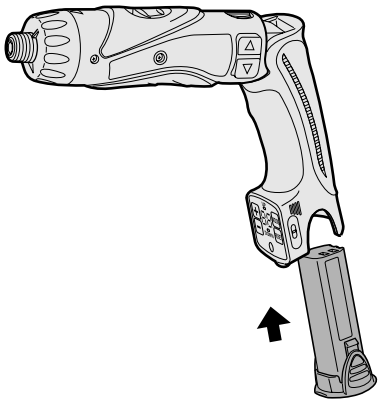
高速（HIGH／約600回転／分）



低速（LOW／約200回転／分）

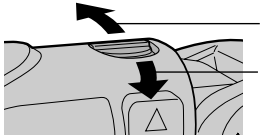
●回転数切替ハンドルは正しい位置にセットしてください。最後までスライドしないと不完全な位置にセットされ、そのままで使用および放置すると故障するおそれがあります。
●本体が停止した状態で回転数を切り替えてください。動作中に切り替えると故障するおそれがあります。

4 電池パックを取り付ける



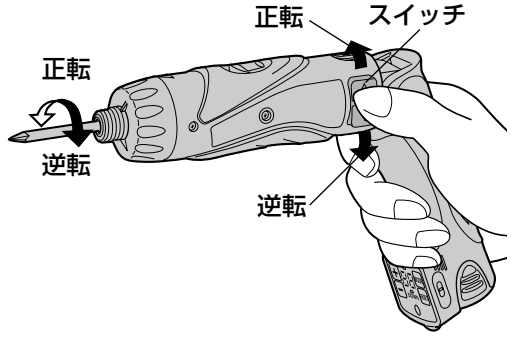
5 ロックボタンを解除する

●使用後は必ずロック（LOCK）に！



6 正／逆転を決めスイッチを入れる

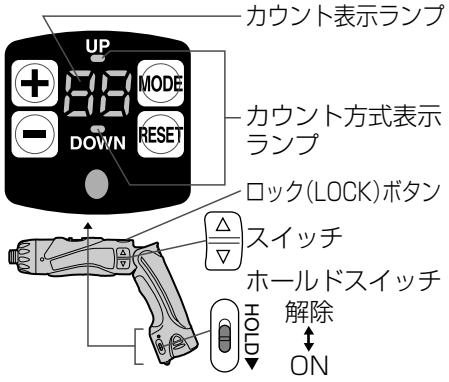
●オートストップ機能により、クラッチが作動すると自動的に動作が止まります。続けて作業するときはいったんスイッチを切ってから行なってください。
また、スイッチ操作を極端に早く繰り返すとカウント機能の通信によりスイッチを入れてから動作するまでの時間が若干遅れることがあります。



リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

ネジ締め本数カウント機能

- オートストップが作動した回数をカウント。（ネジ締めの本数をカウント）
- カウント方式は「UP」または「DOWN」から選択できる。
- 設定したネジ締め本数に到達するとブザー音でお知らせし、カウント値がリセット。
- ブザー音は3種類から選択できる。
- 2度締めカウント防止機能
  - ネジ締めをカウントした後、設定した時間内に開始した作業（2度締めや確認締めなど）は、カウントしません。



操作パネルの起動

1 ホールド（HOLD）スイッチを解除する

2 操作パネルを点灯させる

①ロック（LOCK）ボタンを解除する。

② △▽ を押す（操作パネル点灯）

- 「カウント表示ランプ」と「UP」または「DOWN」が点灯。

カウント機能の設定（ネジ締め本数設定・カウント方式設定）

1 操作パネル点灯中に MODE を押す

- カウント表示ランプが点滅。

MODE を押すたびにネジ締め本数設定とカウント方式設定が切り替わります。

- 「ネジ締め本数設定」→カウント表示ランプが点滅。
- 「カウント方式設定」→「UP」または「DOWN」が点滅。

2 ネジ締め本数設定

⊕ ⊖ でネジ締め本数を設定する

- 「0～99」の範囲で設定できます。
- 「0」の場合はカウントしません。

カウント方式設定

MODE を押して「UP」または「DOWN」を点滅させ、⊕（「UP」）または⊖（「DOWN」）を選ぶ

＜カウント方式「UP」＞

- 締めたネジの本数をカウントUP表示します。（0→1→2･･･設定した本数）
- 設定したネジ締め本数まで到達するとブザー音でお知らせし、カウント値がリセットされます。

＜カウント方式「DOWN」＞

- 締めるネジの残り本数をカウントDOWN表示します。（設定した本数･･･2→1→0）
- 設定したネジ締め本数まで到達するとブザー音でお知らせし、カウント値がリセットされます。

3 △▽ を押して設定値を確定させる

- ネジ締め本数またはカウント方式を変更した場合は、カウント値がリセットされます。

4 必要に応じてホールド（HOLD）スイッチをONにする

便利な機能の設定（ブザー音設定・2度締めカウント防止時間設定）

1 操作パネル点灯中に MODE を2秒以上押す

- カウント表示ランプ「F1」が点灯。

MODE を押すたびにブザー音設定と2度締めカウント防止時間設定を切り替えることができます。

- 「ブザー音設定」→「F1」が点灯。
- 「2度締めカウント防止時間設定」→「F2」が点灯。

2 ブザー音設定

「F1」点灯中に ⊕ ⊖ でブザー音を選択

操　作	表　示	音の周波数
⊕ ↕ ⊖	b3	高音（約4kHz）
	b2	中音（約3kHz）
	b1	低音（約2kHz）
	b0	無音（OFF）

- RESET を押すと前回記憶したブザー音が表示されます。

2度締めカウント防止時間設定

MODE を押して「F2」を点灯させ ⊕ ⊖ で時間を選択

操作	表示	秒数	
⊕ ↕ ⊖	30	3秒	ネジ締めカウント後、設定した秒数以内のネジ締めはカウントしません。
	⟆	⟆	
	1	0.1秒	
	0	OFF	

- RESET を押すと前回記憶した時間設定を表示します。

3 △▽ を押して設定値を確定させる

4 必要に応じてホールド（HOLD）スイッチをONにする

作業中のネジ締め本数の修正

1 ホールド（HOLD）スイッチを解除する

2 ⊕ ⊖ でカウント値を修正する

- ネジ締め本数カウント設定値の範囲内で、表示されているネジ締め本数を変更できます。

3 必要に応じてホールド（HOLD）スイッチをONにする

■設定中に ⊕ ⊖ を長押しすると･･･

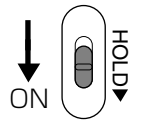
- 設定内容を連続的に変更できます。

■設定中、60秒以上何も操作しない場合や電池をはずした場合

- 設定値の操作は無効となります。再度、設定操作を行なってください。

■誤操作による設定値の変更を防止したい場合

- ホールド（HOLD）スイッチを「ON」にしてください。



■作業中に電池を交換した場合

- 交換する時点でのカウント値をそのまま記憶しているので、継続して作業ができます。

メーカー出荷時の設定

- カウント方式　：カウントダウン方式
- カウント設定値：99
- ブザー音の高さ：b1（低音）
- 2度締めカウント防止時間：0（OFF）
- HOLDスイッチ：解除

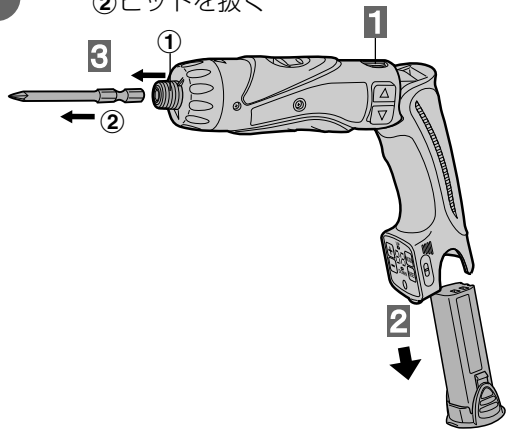
お客様の使用条件に合わせて設定してください。

作業終了

1 ロックボタンを
ロック(LOCK)にする

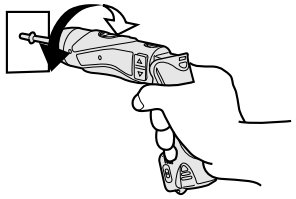
2 電池パックを抜く

3 ビットを取り出す
①ビットホルダーを引っ張りながら
②ビットを抜く



手廻しドライバーとして使うとき
(手締め機能があります)

- スイッチを切って、ロックボタンをロック(LOCK)にし本体を手でまわす。
- 5N·m(51kgf-cm)以下でご使用ください。



- 締付確認時や締め付けのかたいネジを緩めるときに便利です。
- ボックスドライバー(M6ボルト以上)での無理な締め付けや、サビついたネジの無理な取りはずしなどはしないでください。

LEDライトの使いかた

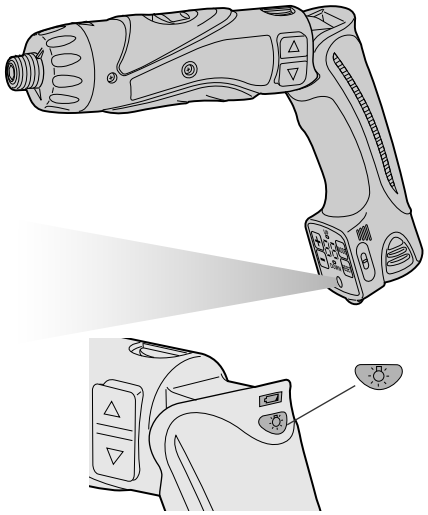
奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

⚠注意

- **LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。**
事故やけがのおそれがあります。
- **LEDライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。**
ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

1 を押すたびにライトが点灯／消灯する

- 電池パック取り付け直後やLEDライト点灯時5分以上／消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に電源がOFFの状態になります。スイッチ(正·逆転兼用)を入れて一度、動作させてください。



- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。
- 本体をストレートにした状態では、ビット先端部を照らすことはできません。

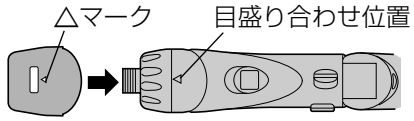
クラッチ固定カバー

選定したクラッチ目盛設定を固定できます。

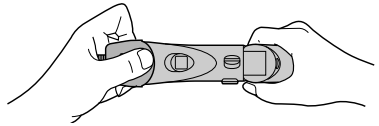
①トルクを選ぶ P10～11参照

②クラッチ固定カバーを取り付ける

- クラッチ固定カバーの△マークと本体の目盛り合わせ位置を合わせます。



■取りはずすときはクラッチ固定カバーの△マークと下部を指で押さえながら取りはずす



- クラッチ固定カバーの横を押さえて引っ張らないでください(抜けにくくなるため)
- 外れにくい場合は、片方の手で回転数切替ハンドルを握り、もう片方の手でクラッチ固定カバー部分を上から握り、ひねりながら引き抜いてください。

電池切れお知らせランプ

電池残量が少なくなると点滅します。(目安です。環境により点滅するタイミングは異なります)

リチウムイオン電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。

- ランプが点滅したときは、すぐに電池パックを充電してください。

お手入れ·保管

お手入れのしかた

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
(変色·変形·割れの原因)

定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。

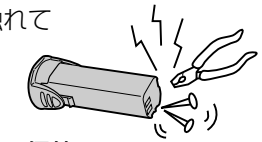
ビットホルダー内部／充電器の電池パック差込口内部のゴミを取り除く

- ビットの取り付き具合が悪くなるのを防ぐため。
- ゴミが原因で充電不可になるのを防ぐため。

保管のしかた

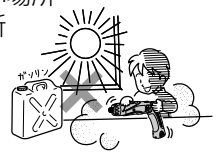
電池パックを短絡させないで

道具箱などへ電池パックを裸で入れるとクギやペンチに触れてショートし、大変危険です。



以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



電池パックについて／能力

⚠危険

- **当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。**
  改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- **電池パックは、火への投入、加熱をしない。**
  発熱・発火・破裂のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。
- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。異常な発熱、発火、破損、事故や故障等のおそれがあります。

電池リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際はお買い求めの販売店へお返しください。(電池パックは短絡防止のため、必ず端子部に絶縁テープを貼ってください。)

Li-ion
リチウムイオン電池はリサイクルへ

※EZ7411Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池(LAタイプUR18650W)
- 公称電圧:3.6V
- 数量:1本

	作業	相手部材		先端	作業範囲	回転数切替ハンドル
作業範囲	ネジ締め	鉄	冷間圧延鋼板(SPC)	小ネジ	～M3	高速
					～M5	低速
		木材	米松	木ネジ	φ3.1×13mm	高速
					φ3.8×38mm	低速
	穴あけ	鉄	冷間圧延鋼板(SPC)	金工ドリルビット	φ3 t=1.6	高速
					φ5 t=1.6	低速
		木材	米松	木工ドリルビット	φ3 t=20	高速
					φ6 t=20	低速

<1回のフル充電による使用能力>●周囲温度20℃

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

	作業	相手部材		作業サイズ	作業量	回転数切替ハンドル
作業量	ネジ締め	ー		M2.5×6mm(バネ座金付)	約1250本	高速
				M4×10mm(バネ座金付)	約770本	
				M5×8mm	約1000本	
		ラワン		φ3.1×13mm	約600本	
		石膏ボード(12mm厚)と米松		φ3.8×38mm	約85本	低速
	穴あけ	アルミ	板厚2.5mm	φ2mm	約125孔	高速
		鉄	板厚1.0mm		約85孔	

能力(つづき)

●穴あけは、別売チャック(EZ9HX408)をご使用の場合

	作業	相手部材	作業サイズ	作業時間	回転数切替ハンドル
作業時間	ネジ締め	ー	M4×10mm(バネ座金付)	約1.3秒/本	高速
			M5×8mm	約1.2秒/本	

仕様／ご愛用者登録について

本体

モータ電圧	DC3.6V	大きさ(概略寸法) ストレート型のとき	全長283×全幅46mm
回転数	高速(HIGH 約600回転/分)	ピストル型のとき	全長217×全高148×全幅46mm
	低速(LOW 約200回転/分)	質量(重量)	約490g(電池パック含む)

<操作パネル>

ネジ締め本数カウント設定範囲	0～99(0の場合は、カウントしません)
カウント方法	カウントダウン・カウントアップ
2度締めカウント防止時間	0～3秒(0.1秒刻み)
ブザー音設定の周波数	b0:OFF／b1:約2kHz／b2:約3kHz／b3:約4kHz

充電器(EZ0L21)

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約27W	質量(重量)	約520g

<充電可能な電池パック>

電池パックの種類		リチウムイオン電池	
		EZ9L21	EZ9L10
電池電圧		7.2V	3.6V
充電時間	実用	約35分	約15分
	フル	約55分	約35分

※充電時間は目安です。
周囲温度や電池パックの状態により異なります。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について
製造番号の欄には、次の 6 桁の数字を入力してください。 432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
※他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
充電時	**充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。**	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。 P9参照
充電時	**充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。**	高周波で制御しているため。	別のコンセントで充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
充電時	**電池パックを差し込んでも充電を開始しない。〔充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。〕**	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
充電時		電池パックの温度が高い、または低い。	気温が0～40℃の場所で充電してください。0～40℃の場所で充電している場合はそのまま充電を続けてください。 P9参照
作業時	**カウント表示ランプがカウントしない。**	オートストップ機能で止まる前にスイッチ(正・逆転兼用)を離した。	オートストップ機能でモーターが止まるまでスイッチ(正・逆転兼用)を押してください。
作業時		2度締めカウント防止時間内に再びスイッチ(正・逆転兼用)を押した。	2度締めカウント防止時間を設定し直ししてください。 P13参照
作業時		ネジ締め本数カウント設定値が「0」になっている。	ネジ締め本数カウント設定値を入力してください。 P12参照
作業時	**ブザー音が鳴らない。**	ブザー音の設定が「b0」になっている。	ブザー音設定を「b0」以外に設定してください。 P13参照
作業時	**操作パネルのどのボタンを押しても表示がかわらない。**	ホールド(HOLD)スイッチがONになっている。	ホールド(HOLD)スイッチを解除してください。
作業時		スイッチ(正・逆転兼用)を押している。	スイッチ(正・逆転兼用)を離してから操作パネルのボタンを押してください。
作業時	**操作パネルの設定が記憶されない。**	設定を記憶する前に電池パックを抜いた。	電池パックを抜く前にスイッチ(正・逆転兼用)を押して記憶させてください。
作業時		60秒間何も動作しなかった。	60秒が経過する前に(カウント表示ランプが消灯する前に)スイッチ(正・逆転兼用)を押して記憶させてください。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症状	考えられる原因	処置
作業時	動かない。または動いてもすぐ止まる。	電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P8参照
		電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	ライトのボタンを押してもライトが点灯しない	電池パックを充電していない。	充電をしてください。 P8参照
		電池パックが故障している。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
		電池パック取り付け直後や、LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。	スイッチ(正･逆転兼用)を入れてください。
		電池パックを取り付けてから1度も作業していない。	
	操作パネルの表示ランプが点灯しない。	最後の操作から1分以上経過している。	
	フル充電完了しても穴あけやネジ締めの本数が少ない。	ビット･ドリルなどの先端工具に消耗など不具合がある。	新しい先端工具と交換してください。(P7参照 またはカタログをご覧ください)
		電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
		冷えた電池(0℃以下)を充電した。	電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	
	ネジが締まりきらない。	電池パックの寿命。	新しい電池パックをお買い求めください。 P7参照
		電池の残量が少なくなった。	充電をしてください。
		電池パックを2ヵ月以上放置していた／または購入したばかりである。	
	操作パネルの表示が正しくない。	高圧線の近くなど、電磁波の影響をうけている。	故障ではありません。ただし電子回路の誤動作による予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。
その他	● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき「電源」ランプが点灯しない。 ● 充電開始直後に「電源」ランプも「充電状態」ランプも点灯･点滅しない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、90分以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。		

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検 長年ご使用の充電スティックドリルドライバーの点検を

こんな症状はありませんか？	お願い
・本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・充電器のコードが損傷している。 ・動作中に異常な音がする。	故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

修理を依頼されるときは
18～21ページの表でご確認のあと、直らないときは、まず、電池パックをはずして、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　　ー
お買い上げ日	年　月　日

●製品名	充電スティックドリルドライバー
●品　番	EZ7411(LA1J-X)
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6か月間（ただしビット・電池パック・クラッチ固定カバーは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。）
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

＊ 修理料金は、次の内容で構成されています。
技術料 診断・修理・調整・点検などの費用　部品代 部品および補助材料代　出張料 技術者を派遣する費用

＊ **補修用性能部品の保有期間** 5年
当社は、この充電スティックドリルドライバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター
365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「550＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口
365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-872-150（パナニ イコー）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合は 06-6906-1090

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
© Panasonic Corporation 2015

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

充電スティックドリルドライバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	EZ7411LA1J·EZ7411X
保証期間	お買い上げ日から **本体·充電器 6か月間** （ただし、ビット·電池パック· クラッチ固定カバーは除きます）
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　**様** 電　話（　　）　－
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　　）　－

見　本

パナソニック株式会社
パワー機器ビジネスユニット
〒514-8555　三重県津市藤方1668番地　TEL(059)-228-1176

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

〈キリトリ線〉